

劇団チョコレートケーキ

三人の密偵

導火線 / IGNITION / 誘爆

脚本 古川 健 / 演出 日澤雄介

※劇中、差別等の表現が含まれていますが、当時の時代背景や価値観を表現したもので、
差別等を許容や助長するものではありません。予めご理解の上、ご観劇ください。

企画・製作 一般社団法人 劇団チョコレートケーキ

助成 文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術等総合支援事業（公演創造活動））

独立行政法人日本芸術文化振興会

2025年12月25日（木）～29日（月） @サンモールスタジオ

ご挨拶

いつもの文言で恐縮ですが、この物語は歴的な事実を参考にしたフィクションです。実在する地名・人名・組織名が多く登場しますが、それでも全ては想像の産物です。この点のみお含み置きいただければ幸いです。

現在の中華人民共和国東北部、旧満州という土地の歴史を調べると、19世紀末から20世紀前半まで、本当に多くの軍事的な衝突が起こっていることに驚きます。似たような戦争の起こりがちな地域にバルカン半島があります。「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれる地域ですが、危険度言えば旧満州には及びません。旧満州はまさに大火薬庫であったわけです。中国、ロシア、日本という三つの勢力が交わる地域であったことが旧満州の不幸なのでしょう。繰り返される戦乱には、常にこの3国のいずれかが関わっています。

しかし、旧満州に関わった人間の誰もが戦争を望んでいたわけではない。当然のことですが戦争という異常事態を望む人間はそう多くはないはずです。それでも戦争は起こるのが人類史の悲劇なのです。もしかすると、人類は放っておくと戦争をしてしまう生き物なのかもしれません。たとえ、多くの人間が望んでいなかったとしても・・・

それなら戦争が起こるのは仕方ないのかということそんなわけはありません。放っておくと戦争をしてしまうなら、放っておかないようにしないといけません。平和が努力の産物なら、不断の努力が必要なのだと思います。平和へのためめ努力。これこそ、戦争の歴史を背負う、我々人間の義務なのかもしれません。

年の瀬の慌ただしい時季にご来場いただき本当にありがとうございます。どうか最後までごゆっくりお楽しみください。

劇団チョコレートケーキ／劇作家 古川 健

公演初日がクリスマスという年末の公演にも拘わらず、沢山のお客様にご来場いただきまして、本当にありがたいことです。

僕の記憶が確かならば、劇団員だけの公演は遡ること7年前、2018年9月に行われた『ドキュメンタリー』という作品があります。（覚えてくれている方いるかな？）同年11月に行われる本公演『遺産』の前段として企画公演の形で行いました。

本当に色々あった公演でした。こちらの公演は3人芝居でしたが、90分の演目を一日3ステージ行っていたため、俳優が幕間でパタパタと倒れていました。僕は僕で初日打ち上げでお酒を飲みすぎてしまい、次の日の開場時間の5分前に劇場に飛び込みました。とても怒られました。千秋楽の日に台風が東京に来たため、最終ステージは中止となりました。色々ありすぎて、かなり鮮明に記憶している公演です。「真冬に麦茶ですみません。」という名台詞も誕生しました。

今回の『三人の密偵』も出演者は浅井伸治、岡本篤、西尾友樹の劇団員3名のみ。張作霖爆殺事件を軸に、関係する3つの物語で構成されております。しかも、別々の組み合わせで二人芝居を3本やるという企画。1本が約70分。前回よりも時間は短いです。別々の2人芝居を2本づつやる集中力は並大抵のものではなく、稽古場で既にパタパタと倒れております。

これだけ無茶をしているのです、今回も色々あるでしょう。ただ、1つ言えるのは、劇団員とまっすぐ向き合うことのできる稽古場はとても居心地がよく、なんだか原点に戻った感じがしております。作品に滲み出ているその雰囲気を感じていただければ幸いです。

本日はご来場ありがとうございました。最後までごゆっくりお楽しみください

劇団チョコレートケーキ／主宰・演出 日澤雄介

キャスト

『導火線』 1928年5月中旬。満州の都市奉天、貧民街の中の阿片窟

国民党・蒋介石の諜報員

王英三 おう えいさん

・・・ 西尾友樹

陸軍中佐 参謀本部所属

池内武一 いけうち ぶいち

・・・ 岡本 篤

『IGNITION』 1928年6月4日。満州の都市奉天、外国人用の高級ホテルの一室

奉天在住の貿易商 関東軍司令部の諜報員

森高逸二 もりたか いつじ

・・・ 浅井伸治

国民党・蒋介石の諜報員

王英三 おう えいさん

・・・ 西尾友樹

『誘爆』 1929年7月終わりごろ。満州の都市奉天、陸軍の接収している建物の一室

陸軍中佐 参謀本部所属

池内武一 いけうち ぶいち

・・・ 岡本 篤

奉天在住の貿易商 関東軍司令部の諜報員

森高逸二 もりたか いつじ

・・・ 浅井伸治

スタッフ

脚本 / 古川 健 (劇団チョコレートケーキ)

宣伝美術 / R-design

演出 / 日澤雄介 (劇団チョコレートケーキ)

写真 / 池村隆司

舞台美術 / 長田佳代子

撮影 / 神之門隆広

美術助手 / 秋友久美、小島沙月

VE / 遠藤正典

照明 / 松本大介 (松本デザイン室)

タブレット字幕 / G-marc (株式会社イヤホンガイド)

音響 / 佐藤こうじ (Sugar Sound)

web / ナガヤマドネルケバブ

音響オペレーター / たなか さき (Sugar Sound)

制作協力 / 塩田友克

音楽 / 佐藤こうじ (Sugar Sound)

制作 / 菅野佐知子 (劇団チョコレートケーキ)

舞台監督 / 本郷剛史、山本 愛

演出助手 / 栞原秀一 (JAPLIN)

演出部 / 小川哲也 (平泳ぎ本店)、加藤広祐 (藤一色)

衣装 / 藤田 友

協力

トム・プロジェクト / JAPLIN / 平泳ぎ本店 / 藤一色 / 株式会社イヤホンガイド / 舞台美術研究工房 六尺堂 /

CAIMAN WORKS / 松本デザイン室 / Sugar Sound / tran.cs / 蒔崎今日子 (順不同・敬称略)

2026年5月下旬上演

帰還不能点

【脚本】古川 健 【演出】日澤雄介

【出演】

岡本 篤 浅井伸治 西尾友樹

青木柳葉魚 東谷英人 栗野史浩 伊藤白馬 今里 真 緒方 晋
黒沢あすか

@東京芸術劇場 シアターイースト …他、巡演あり

<https://www.geki-choco.com/>

今後の予定

【日澤雄介 演出】

●ミュージカル『ブラッド・ブラザーズ』

2026年3月9日(月)～4月2日(木)

@シアタークリエ

2026年4月10日(金)～12日(日)

@サンケイホールブリーゼ

HP→https://www.tohostage.com/blood_brothers/

●Nana Produce

Vol.27『軋み』

脚本 ブラジリィー・アン・山田

@テアトルBONBON

2026年 4月23日(木)～29日(水・祝)

HP→<https://nanapro.tokyo/>

【古川健 脚本】

●劇団文化座

創立85周年企画『撮ることゝ在ること(仮)』

演出 鷗山仁

2026年11月19日(木)～29日(日)

@あうるすぽっと

HP→<http://www.bunkaza.com/index.html>

【岡本篤 出演】

●義庵

4月公演(情報公開1月中旬予定)

【西尾友樹 出演】

●音楽劇

『コーカサスの白墨の輪』

原作 ベルトルト・ブレヒト(東宣出版 酒寄進一訳)

上演台本・演出 瀬戸山美咲

2026年3月12日(木)～ 30日(月)

@世田谷パブリックシアター

2026年4月11日(土)、12日(日)

@兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

2026年4月18日(土)、19日(日)

@岡山芸術創造劇場 ハレノワ 中劇場

2026年4月24日(金)、25日(土)

@鳥栖市民文化会館 大ホール

2026年5月2日(土)、3日(日・祝)

@春日井市民会館

HP→<https://setagaya-pt.jp/stage/25041/>

【浅井伸治 出演】

●加藤健一事務所

『Flowering Cherry～夢見るチェリー～』

作 ロバート・ボルト

翻訳 小田島恒志

演出 早船聡

2026年4月15日(水)～23日(木)

@本多劇場

HP→

<https://katoken.la.coocan.jp/123-index.html>